

平成24年7月2日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎  
(コード番号：4572)  
問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 相川 法男  
(TEL：078-302-7075)

### RPPA技術を用いたセルベースアッセイサービス開始のお知らせ

当社は、別紙の通り、独立行政法人国立がん研究センター（理事長：堀田知光、所在地：東京都中央区）より導入し技術移転を進めてきた RPPA（Reverse Phase Protein Array）を用いた細胞内のキナーゼシグナルネットワーク解析技術に基づくセルベースアッセイ受託サービス（以下「本サービス」という）を、当月より開始することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、本サービスの開始が当社グループの連結業績に与える影響は、平成24年2月10日公表の「マイルストーン開示に係る事業計画（平成24年12月期～平成26年12月期）」に織り込んでおりますが、本サービスの事業進展に伴い、当社グループの連結業績に与える影響が大きくなる場合等当初計画から大きく変更がある場合は、速やかに開示してまいります。

以上

平成24年7月2日

関係者 各位

カルナバイオサイエンス株式会社

## RPPA技術を用いたセルベースアッセイサービス開始のお知らせ

カルナバイオサイエンス株式会社（代表取締役社長：吉野公一郎、本社：神戸市中央区、以下「当社」という）は、独立行政法人国立がん研究センター（理事長：堀田知光、所在地：東京都中央区、以下「国立がん研究センター」という）より、RPPA (Reverse Phase Protein Array、逆相タンパク質アレイ)を用いた細胞内のキナーゼシグナルネットワーク解析技術(以下「RPPA技術」という)について技術移転を受け、当社グループが新たに当該技術を用いた受託アッセイサービス（以下「本サービス」という）を開始することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、RPPA技術の概略及び国立がん研究センターからの技術導入の目的、背景等につきましては、平成24年2月27日公表の「独立行政法人国立がん研究センターとの独占的実施契約締結のお知らせ」をご参照ください。

### 記

#### 1. 本サービス事業化の目的および背景

当社グループは、体内のキナーゼタンパク質の異常な活性を阻害する画期的な低分子の分子標的薬の創製を目指し、自社研究ならびに製薬企業等の研究支援を行ってまいりましたが、近年このようなキナーゼ阻害剤の創薬研究の進展に伴い、キナーゼ阻害剤が、細胞内に存在する状態のキナーゼタンパク質に対しどのような影響を与えるかを網羅的に解析したいという需要が高まってきております。当社グループはこれら製薬企業等からのニーズに的確に応えるために、細胞を用いたアッセイ系（セルベースアッセイ）の研究開発に注力してまいりました。

このような事業環境のなか、平成24年2月より、国立がん研究センターから独占的に実施許諾を受け技術移転を進めてまいりましたRPPA技術（以下「本技術」という）は、抗リン酸化キナーゼ抗体を用いて細胞内のキナーゼタンパク質のリン酸化を包括的、系統的に解析することができるプロテオーム解析技術（タンパク質の構造や機能を総合的に解析する技術）であり、キナーゼ阻害剤により細胞内のどの情報伝達経路が影響を受けたか、あるいは影響を受けなかったかを確認することができます。本技術を用いると、細胞内で逐次変化しているリン酸化シグナルを調べることができることから、すでに上市されている先発薬や対照薬との違いを検討することも可能となります。当社グループは、今後セルベースアッセイサービスの提供を創薬支援事業の柱の一つとして育てていきたいと考えており、当社グループの顧客である製薬企業等に、創薬研究の強力なツールとしてご利用いただけるものと確信しております。

また、病理検体の解析への応用により、創薬バイオマーカーの探索にも繋がることから、個別化医療に貢献することが期待されます。

さらに、当社の創薬事業で取り組んでおりますキナーゼ阻害剤の創製研究における効率化、スピードアップならびに研究データの価値向上にも寄与するものと期待しており、このような当社の創薬基盤技術の充実が、当社グループの総合力強化につながるものと考えております。

## 2. 本サービスの提供開始時期について

本サービスは平成24年7月より提供を開始いたします。なお、本サービスの当社グループユーザー様向け説明会を、7月4日、6日の両日、東京、神戸にて開催を予定しております。本セミナーの詳細は、下記の当社ウェブサイトをご参照ください。

<http://www.carnabio.com/japanese/news/news2012.html>

## 3. 本実施契約締結が業績に与える影響について

本実施契約の締結が当社グループの連結業績に与える影響については、平成24年2月10日公表の「マイルストーン開示に係る事業計画（平成24年12月期～平成26年12月期）」に織り込んでおりますが、本サービスの事業進展に伴い、当社グループの連結業績に与える影響が大きくなる場合等当初計画から大きく変更がある場合は、速やかに開示してまいります。

以 上

### 【本件に関する問い合わせ先】

カルナバイオサイエンス株式会社

経営企画部 IR担当

TEL：078-302-7075